

科目名	クラス	講義区分
地域研究Ⅰ <通期>		
<p>【教員氏名】 軽部 恵子 研究室:聖アンデレ館 10 階 1022 号室 メールアドレス:</p> <p>【授業形態】 講義</p> <p>【講義・演習概要】 この講義では、南北アメリカの地理、気候、歴史、文化、宗教、経済、産業などを幅広く学びます。 春学期は南北アメリカの歴史を中心に取り上げます。秋学期はアメリカ合衆国の政治、経済、法律、社会の諸問題を取り上げます。その際、カナダやラテンアメリカ諸国と比較考察していきます。 講義冒頭には、国内外のメディアのホームページを用いてアメリカに関するニュースを紹介し、メディア・リテラシーも学びます。</p> <p>【学習目標】 (1) 地域としてのアメリカ史を概観し、基礎知識を習得する。 (2) アメリカ合衆国の政治、経済、法律、社会問題を中心に学ぶ。 (3) 地域研究の視点から国際ニュースに関心を持つ。</p> <p>【講義計画】 第 1 回:「アメリカ」とは何か 第 2 回:コロンブス以前とコロンブス以後 第 3 回:植民地の建設とピルグリム・ファーザーズ 第 4 回:アメリカ独立革命からフランス革命へ 第 5 回:ナポレオン戦争とラテンアメリカ諸国の独立 第 6 回:南北戦争と西部開拓 第 7 回:第一次世界大戦と「アメリカ」 第 8 回:禁酒法、世界恐慌、ファシズム 第 9 回:第二次世界大戦と「アメリカ」 第 10 回:冷戦の開始とキューバミサイル危機 第 11 回:ベトナム戦争と米中国交正常化 第 12 回:ラテンアメリカ諸国の軍事政権と民主化 第 13 回:冷戦の終結と湾岸戦争 第 14 回:アメリカ同時多発テロからイラク戦争へ 第 15 回:グローバリズムと「アメリカ」 第 16 回:アメリカ合衆国(1) 独立宣言 第 17 回:アメリカ合衆国(2) 合衆国憲法と修正条項 第 18 回:アメリカ合衆国(3) 大統領選挙のしくみ① 予備選挙 第 19 回:アメリカ合衆国(4) 大統領選挙のしくみ② 本選挙 第 20 回:アメリカ合衆国(5) 大統領の任務と権限 第 21 回:アメリカ合衆国(6) 連邦議会のしくみ① 下院 第 22 回:アメリカ合衆国(7) 連邦議会のしくみ② 上院 第 23 回:アメリカ合衆国(8) 人種差別と公民権運動 第 24 回:アメリカ合衆国(9) 女性とジェンダー 第 25 回:アメリカ合衆国(10) 宗教 第 26 回:アメリカ合衆国(11) メディア、インターネット、SNS 第 27 回:アメリカ合衆国(12) 日本との関係① ペリー来航と日米和親条約 第 28 回:アメリカ合衆国(13) 日本との関係② 真珠湾攻撃と太平洋戦争 第 29 回:アメリカ合衆国(14) 日本との関係③ 終戦と日本国憲法の起草 第 30 回:試験およびまとめ</p> <p>【成績評価の方法】 試験評価:100% レポート:0% 出席:0% 講義は通期で行われ、試験は秋学期末の1回のみです。 出席票は受講生が質問等を書くため、「出席点」にはなりません。 小テストは成績評価にいったい関係ありません。</p> <p>【使用テキスト】 成美堂出版編集部『一冊でわかるイラストでわかる図解世界史』</p> <p>【参考文献】 明石和康『大統領でたどるアメリカの歴史』岩波書店 2012 年 渡辺将人『アメリカ政治の壁:利益と理念と狭間で』岩波書店 2016 年 金城隆一『ルポ トランプ王国:もう一つのアメリカを行く』岩波書店 2017 年 堀内一史『アメリカと宗教:保守化と政治化のゆくえ』中央公論新社 2010 年</p>		

<p>【準備学習の指示(事前学習 60 時間、事後学習 60 時間)】 教員の指示に従って、教科書および参考サイトで予習・復習してください。</p> <p>【その他備考(担当教員用)】 教科書は毎回使います。</p> <p>【備考(管理者用)】</p>
--